

2024年度 法科大学院

第2期末修者

入学試験問題

(小論文方式)

試験時間 80分

注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- (2) この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
- (3) 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 解答は必ず [小論文1] の解答は [小論文1] の解答用紙に、[小論文2] の解答は [小論文2] の解答用紙に、記入してください。
- (5) 下書き用紙は回収しません。(解答用紙取り違えの申出には一切応じません)
- (6) 参照は不可となっています。
- (7) 解答用紙の取替え、追加配布はしません。
- (8) 試験問題の内容等について質問することはできません。
- (9) 問題冊子の余白等は適宜使用して構いません。
- (10) 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

[小論文1]

以下の文章を読んで、続く問いに答えなさい（200点満点）。

荒れ果てた地球。HU星人の飛行船が海岸付近に泊まっている。岩石に張り付いているのは苔か地衣か。ほかに生物らしきものは見られない。

調査部長 隊長、ただ今調査から戻りました。この星はあと30億年は保ちます。巨大な水域には、たいていかなりの生命体反応があります。極めて微小な生物が大量に存在するようです。着陸前の飛行船からの観察では大きな生物は発見できませんでした。極北に僅かながら二足歩行の生物が生存していることが分かりました。常に四足歩行の生物集団と行動を共にしています。四足歩行の生物はすべて同一種と思われま

隊長 30億年か。とりあえずこの星は移住先の第一候補だな。おそらく、その二足歩行の生物はヒトと呼ばれた知的生物の生き残りだろう。彼らの暮らしぶりを継続して調査するように。これは重要な任務だ⁽¹⁾。

調査部長 近くの海底を調査していて、面白いことに気づきました。この星は岩石でできていますが、その中に鉄などの様々な鉱物が混じり合っています。奇妙なことに、極めて純度の高い鉄の塊が一面に散らばっています。いまモニターでご覧に

隊長 （モニターを見ながら）これは意図的に製作された構造物の破片だな。飛行物体の一部のような形をしている。もしかすると、これは戦争の跡かもしれん。

隊員A 戦争って何ですか？

隊長 同程度の知能をもった生物が幾つかのグループに分かれて闘うことだよ。この飛行物体を造った生物もそれをやったのだらう。

隊員B われわれよりもかなり劣った生物だったようですね。飛行物体を製造するだけの知能があれば、皆が幸福に暮らせる方法を見つけられると思うのですが。

隊長 たしかに、われわれはこれまで戦争をしたことはない。しかし、それほど威張れたものでもないよ。現にこうして色々な星を調査して廻っているんだから⁽²⁾。

調査部長 隊長、ここら辺りには崩れた岩石がたくさん転がっています。大き目のものを適当に並べて、次に来る飛行船の着陸目標にしましょう。

隊長 いい提案だ。飛行船の目印になるだけじゃないよ。良かれ悪しかれ、おそらくここがHU星人にとって新たな出発の地になるだらう。その記念碑さ。

問1 下線部(1)で隊長は「これは重要な任務だ」と発言しているが、なぜこの任務が重要だと考えるのだろうか。あなたの思うところを500字程度で記しなさい。

問2 下線部(2)で隊長は「われわれもそれほど威張れたものでもない」と発言しているが、なぜそのように考えるのだろうか。あなたの思うところを500字程度で記しなさい。

[小論文2]

下記の【課題文】を読み、【問1】から【問2】までの問いに答えなさい（100点満点）。

【課題文】

<省略>

<シネマ三面鏡 朝日新聞（夕刊）2023年6月9日より>

【問1】（50点）

課題文の筆者の邦題のつけ方は、どのようなものか。それはどのような理由によるものか。

【問2】（50点）

あなたなら、「メイ・ディセンバー」という映画に、どのような邦題をつけるか。理由と共に説明しなさい。